

見沼田んぼ・野草スケッチ 「オニノゲシ」 鬼野芥子

科名：キク科 ノゲシ属

花言葉： 毒舌 威厳、



2011. 9. 13 芝川桜橋近くの休耕田にて

2011. 9. 14

昨年の秋、ベランダの土だけの鉢に小さな芽が出てきたので、そのままほっておいたら気が付いた時には随分と大きくなっていました。寒くなったので部屋に入れ時々水やりをしていました。先日測ったら、50cmほどにもなり黄色い花が咲きました。あれ、なんの野草かとしらべたら、数年前にスケッチした秋に咲くオニノゲシでした。



↓鉢の中の野草：1アメリカフロア、2ムスカリ、3オニノゲシ



↑葉の基部は半月状に茎を抱く

「オニノゲシ」	
原産地：	ヨーロッパ
生育地：	北アメリカ、南アメリカ、アフリカ、アジア（日本を含む）、オセアニア に移入分布 越年性の一年草
茎 丈：	茎は中空で多数の稜があり、高さ0.5～1mになる
葉：	葉は鋸歯で刺があり、
花期：	春～晩秋
花・花色：	花径2cmほどの黄色の頭花
種子：	そう果、縦の脈はあるが
特徴：	早春のトゲのない若葉を茹でて水に晒して和え物などにすることが あるようです。
名前の由来：	葉がケシ「芥子」の葉ににてるから。仲間（同属）のノゲシに似ていて 全体が厚壮なので「鬼（オニ）ノゲシ」。
記述は、ウィキペディアのサイトなどを参考にさせていただきました。 17.3.5	